おいしさと健康
Glico

第110期

中間(第2四半期)報告書

[平成26年4月1日▶平成26年9月30日]

江崎グリコ株式会社

Glicoの理念

おいしさと健康

おいしさの感動を、健康の歓びを、生命の輝きを

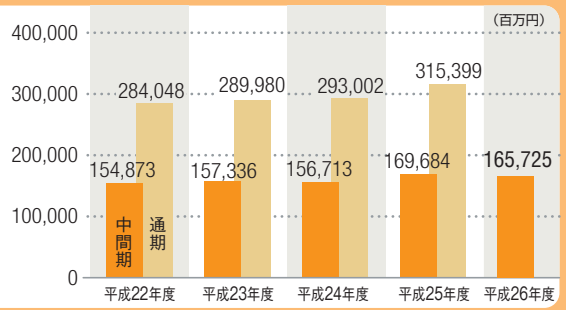
Glicoは、ハート・ヘルス・ライフのフィールドで
いきいきとした生活づくりに貢献します。

C O N T E N T S

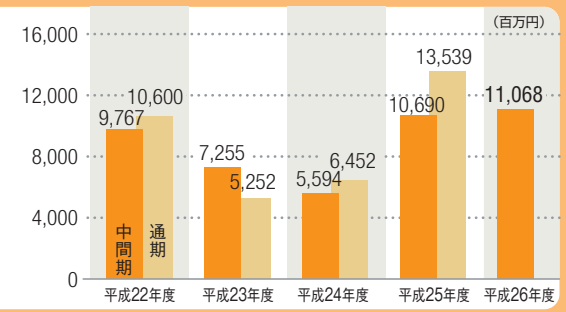
株主の皆様へ …… 2
セグメント別の概況（連結）…… 3
連結決算の状況 …… 5
2015年3月期　重点取り組みの進捗状況 … 7
トピックス 新製品のご紹介 …… 8
ニュース …… 13
グリコの歴史シリーズ …… 14
会社の概要 …… 15
株式の状況 …… 16
株主メモ …… 17
株券電子化後の各種お手続きについて …… 18

財務ハイライト | 連結

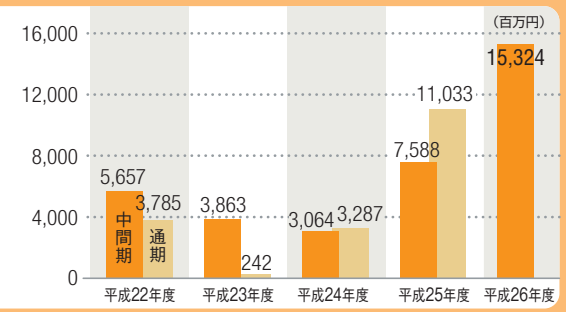
売上高



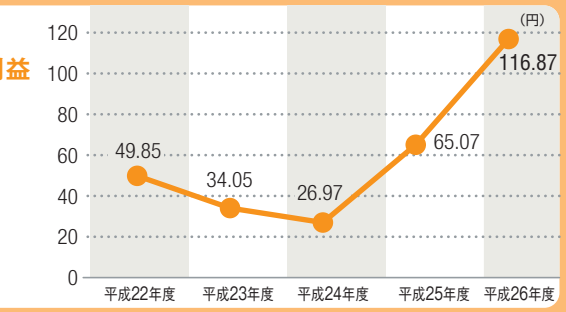
経常利益



四半期純利益



1株当たり四半期純利益



株主の皆様へ

取締役社長

松崎勝久

株主の皆様には、平素から格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。当社の第110期中間（第2四半期）報告書をお届けするにあたり、ひとことごあいさつ申し上げます。

当第2四半期連結累計期間（平成26年4月1日～平成26年9月30日）におけるわが国経済は、政府による経済対策の効果等により景気回復基調にありましたが、夏場の天候不順や消費税増税による影響に加え、海外景気の下振れが懸念されるなど、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中で、当社グループは、主力品の売上拡大や新製品・系列品の発売、量販店やCVSでの販売対策等を積極的に展開いたしました。

その結果、売上面では、菓子部門、冷菓部門、牛乳・乳製品部門、食品原料部門、その他部門が前年同期を上回りましたが、食品部門が前年同期を下回り、また畜産加工品部門の連結除外の影響が大きく、当四半期連結売上高は165,725百万円となり、前年同期（169,684百万円）に比べ、2.3%の減収となりました。

利益面につきましては、売上原価率は、販売品種構成の変化や、タイの子会社が洪水被害から復旧したこと等により、全体ではダウンしました。販売費及び一般管理費では、運送費及び保管費や厚生費等は減少したものの、販売促進費及び広告宣伝費等が増加しました。その結果、営業利益は9,483百万円で前年同期（9,784百万円）に比べ300百万円の減益となりました。一方で、経常利益は為替差益の影響によって11,068百万円となり、前年同期（10,690百万円）に比べ377百万円の増益となりました。また、東京の工場跡地譲渡に伴う固定資産売却益等を特別利益に計上した結果、四半期純利益は15,324百万円となり、前年同期（7,588百万円）に比べ、7,735百万円の増益となりました。

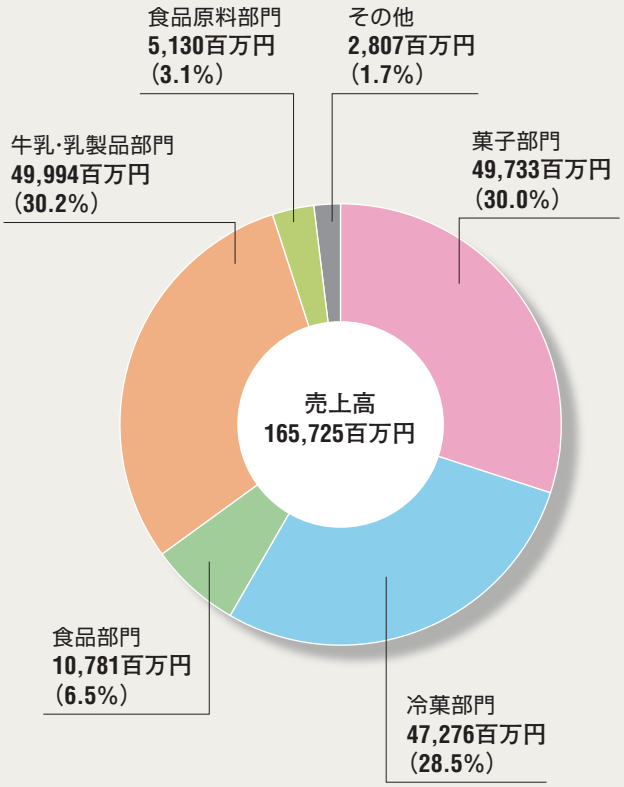
なお、中間配当金は、5月15日に公表いたしました通り、1株当たり5円といたしました。

下半期につきましても、国内景気は依然として不透明な状況が続くと見られ、当社グループを取り巻く環境はますます厳しくなるものと予想されますが、グループ企業全社を挙げて業績向上をはかり、株主の皆様のご期待にこたえる所存でございます。

今後とも、株主の皆様の一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成26年12月

●セグメント別売上高とその割合



菓子部門

49,733百万円

前年同期比9.1%の増収

“神戸ローストショコラ”「プリッツグループ」“チーザ”等が前年同期を上回りました。
また、海外では、中国及びタイの子会社が前年同期を上回りました。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は49,733百万円となり、前年同期(45,590百万円)に比べ9.1%の増収となりました。

冷菓部門

47,276百万円

前年同期比2.5%の増収

“パピコ”は前年同期を下回ったものの、“アイスの実”“牧場しぼり”等が前年同期を上回り、新製品“チョコフォンデュソフト”も順調に売上を伸ばしました。また、卸売販売子会社2社も前年同期を上回りました。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は47,276百万円となり、前年同期(46,134百万円)に比べ2.5%の増収となりました。

食品部門

10,781百万円

前年同期比0.8%の減収

“ZEPPIN”等は前年同期を上回りましたが、“カップスープ”等は前年同期を下回りました。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は10,781百万円となり、前年同期(10,865百万円)に比べ0.8%の減収となりました。

食品原料部門

5,130百万円

前年同期比7.5%の増収

“Aーグル”等が前年同期を上回りました。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は5,130百万円となり、前年同期(4,770百万円)に比べ7.5%の増収となりました。

牛乳・乳製品部門

49,994百万円

前年同期比1.5%の増収

“ドロリッチ”等が前年同期を下回りましたが、“朝食BifiXヨーグルト”等が前年同期を上回り、新製品“アーモンド効果”も売上を伸ばしました。一方、キリンビバレッジ(株)からの業務受託による売上は前年同期を下回りました。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は49,994百万円となり、前年同期(49,259百万円)に比べ1.5%の増収となりました。

その他部門

2,807百万円

前年同期比2.9%の増収

スポーツフーズは前年同期を下回ったものの、オフィスグリコが前年同期を上回りました。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は2,807百万円となり、前年同期(2,728百万円)に比べ2.9%の増収となりました。

連結決算の状況

四半期(中間)連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

	前連結会計年度末 (平成26年3月31日)	当第2四半期 連結会計期間末 (平成26年9月30日)
[資産の部]		
Ⅰ 流動資産	**114,869**	**136,582**
現金及び預金	28,720	37,959
受取手形及び売掛金	30,686	35,126
有価証券	27,857	34,316
商品及び製品	9,503	10,265
仕掛品	816	766
原材料及び貯蔵品	10,064	11,412
その他	7,318	6,878
貸倒引当金	△98	△143
Ⅱ 固定資産	**128,374**	**126,932**
(有形固定資産)	**70,671**	**68,908**
建物及び構築物(純額)	22,408	21,884
機械装置及び運搬具(純額)	27,351	26,066
土地	14,798	13,823
リース資産(純額)	524	498
建設仮勘定	2,163	3,015
その他(純額)	3,423	3,620
(無形固定資産)	**3,644**	**3,537**
その他	3,644	3,537
(投資その他の資産)	**54,059**	**54,487**
投資有価証券	42,356	46,146
その他	11,865	8,470
貸倒引当金	△162	△129
資産合計	**243,244**	**263,515**

	前連結会計年度末 (平成26年3月31日)	当第2四半期 連結会計期間末 (平成26年9月30日)
[負債の部]		
Ⅰ 流動負債	**74,301**	**76,249**
支払手形及び買掛金	25,749	31,309
短期借入金	8,025	7,242
1年内返済予定の長期借入金	10,000	—
未払費用	20,483	24,136
未払法人税等	1,960	5,336
販売促進引当金	1,584	1,634
役員賞与引当金	44	—
その他	6,455	6,590
Ⅱ 固定負債	**23,438**	**25,040**
長期借入金	5,331	5,236
退職給付に係る負債	11,063	10,180
事業構造改善引当金	105	105
その他	6,938	9,519
負債合計	**97,740**	**101,290**
[純資産の部]		
Ⅰ 株主資本	**132,700**	**148,060**
資本金	7,773	7,773
資本剰余金	7,413	7,444
利益剰余金	124,123	139,478
自己株式	△6,610	△6,636
Ⅱ その他の包括利益累計額	**8,740**	**9,806**
その他有価証券評価差額金	7,478	9,733
為替換算調整勘定	2,087	804
退職給付に係る調整累計額	△824	△731
Ⅲ 少数株主持分	**4,062**	**4,358**
純資産合計	**145,504**	**162,224**
負債純資産合計	**243,244**	**263,515**

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期(中間)連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

	前第2四半期 連結累計期間 (25.4.1～25.9.30)	当第2四半期 連結累計期間 (26.4.1～26.9.30)
Ⅰ 売上高	169,684	165,725
Ⅱ 売上原価	95,253	92,268
売上総利益	**74,431**	**73,456**
Ⅲ 販売費及び一般管理費	64,647	63,972
営業利益	**9,784**	**9,483**
Ⅳ 営業外収益	1,472	2,032
Ⅴ 営業外費用	565	448
経常利益	**10,690**	**11,068**
Ⅵ 特別利益	961	12,291
Ⅶ 特別損失	193	15
税金等調整前四半期純利益	**11,458**	**23,344**
法人税、住民税及び事業税	3,516	5,780
法人税等調整額	259	1,696
法人税等合計	3,776	7,477
少数株主損益調整前四半期純利益	**7,681**	**15,866**
少数株主利益	92	542
四半期純利益	**7,588**	**15,324**

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期(中間)連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

	前第2四半期 連結累計期間 (25.4.1～25.9.30)	当第2四半期 連結累計期間 (26.4.1～26.9.30)
営業活動によるキャッシュ・フロー	**17,733**	**18,602**
投資活動によるキャッシュ・フロー	**△8,282**	**8,334**
財務活動によるキャッシュ・フロー	**9,437**	**△12,281**
現金及び現金同等物に係る換算差額	**1,023**	**△674**
現金及び現金同等物の増減額	**19,911**	**13,980**
現金及び現金同等物の期首残高	**35,378**	**54,225**
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	**652**	**－**
現金及び現金同等物の四半期末残高	**55,942**	**68,206**

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

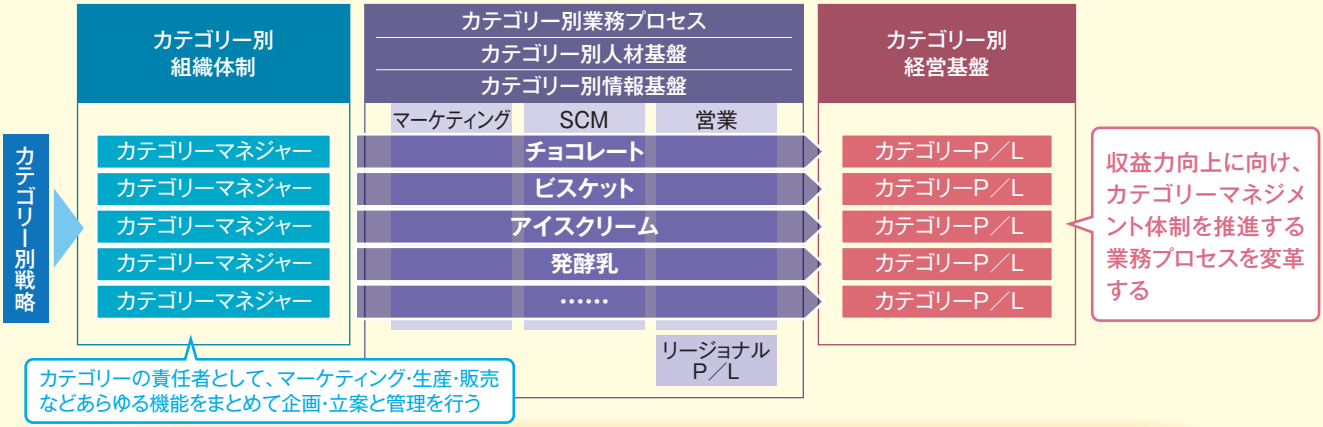
2015年3月期　重点取り組みの進捗状況

2015年3月期の取り組み ≫ 強い商品カテゴリー（成長エンジン）の創出

カテゴリー単位の運営管理の確立

経営効率を高めるために、会社単位からカテゴリー単位で管理を行う「カテゴリー・マネージメント」を、15年3月期は、さらに推し進めてまいります。

強化すべきカテゴリー・ブランドに経営資源を集中させる点は継続して参ります。
次のステップとして、カテゴリーでの営業利益を経営管理上の最優先目標として、利益ベース視点での事業活動と運営管理を、営業現場の支店長レベルまで拡大展開し、収益力強化につなげてまいります。



グループ最適化施策と結果検証を反映した成長戦略を強力に実践

2015年3月期の取り組み ≫ 積極的な海外展開

インドネシアで新規事業を展開

ASEAN諸国でもとりわけ経済成長著しいインドネシアで、菓子・冷菓の2つの事業を強化していきます。

●グリコインドネシア事業開始 菓子

2014年2月に「グリコインドネシア」を設立。モダントレードに対する強力な販売力を持つ販売代理店の事業を継承し、4月から事業を開始しました。ティーンエイジャーに人気の高い「JKT48」を起用したTVCMを投入する他、「POCKYカー」をアイコンにした学校へのサンプリングイベントを実施し、「ポッキー」ブランドの認知度・イメージ向上を図っています。

●グリコウイングス事業開始を目指す 冷菓

インドネシアの冷菓市場に参入するべく、2013年10月にインドネシアで強力な販売力を持つWINGSグループと合弁会社を設立しました。現在、2016年の早い段階での事業開始を目標に、工場建設を進めています。

学校でのサンプリングイベント

TVCMと連動したPOPで売場づくり

菓　子

菓子部門

冬季だけのおいしさです

[ポッキーミディ]
〈ぽってりショコラ〉〈ぽってりイチゴ〉

1本あたりのチョコレート比率は75%。チョコたっぷりのポッキーミディに冬季限定フレーバーが新発売。
さっくりとしたビスケットを、くちどけのよい2層のチョコで包んだ「ぽってりショコラ」と「ぽってりイチゴ」。
冬季だけのおいしさをお楽しみいただけます。

舌苔を除去し、息をキレイに

[BREO]
〈クリアミント〉〈アップルミント〉

お口のニオイの原因である舌苔を除去し、息をキレイにすることができるお口のマナータブレットです。オシャレなプラスチックケース入りで、携帯しやすく、人と会う前などに、手軽にエチケットケアすることができます。

冷　菓

冷菓部門

ロングセラーアイス3品から、素材にこだわった大人のためのアイスが新発売!

[ジャイアントコーン]〈大人のショコラ〉

エクストラダークチョコ使用の濃厚チョコレートアイスと、ココアワッフルコーン、トッピングの粗挽きキャンディコートアーモンドが一体となった贅沢な味わいが楽しめるジャイアントコーンです。

[パピコ]〈大人のチョココーヒー〉

キリマンジャロコーヒーの深い香りと、エクストラダークチョコレートのほろ苦いおいしさを閉じ込めた、大人のためのパピコです。グリコ独自の「うまさわやか製法」で、キレのある味わいに仕上げました。

[アイスの実]〈大人のショコラ〉

ベルギー産チョコレート、北海道産生クリーム、グリコ独自の技術で微粒子化させたリファインココアを配合し、本格的なチョコのおいしさを実現しました。なめらかでビターで大人の味わいです。

食　品

食品部門

大人のためのスープ新発売!

[大人の濃厚スープ]
〈鶏のポタージュ〉〈海老のビスク〉

近年、素材を生かした濃厚感、具材感を楽しむスープ店が人気です。
大人の濃厚スープは「北海道産生クリーム」を使用し、“素材の濃厚感と旨み”を味わっていただけます。
味は、「鶏のポタージュ」「海老のビスク」の2品です。

牛乳・乳製品

グリコ乳業株式会社

おなかのビフィズス菌がよく増える!

[高濃度ビフィズス菌飲料BifiX1000 100g]

生きて腸まで届き、おなかで増えるグリコ独自のビフィズス菌BifiXを発酵させた高濃度タイプのビフィズス菌飲料です。さまざまな原因で減ってしまうビフィズス菌をこの1本で手軽に補給できます。

牛乳・乳製品

グリコ乳業株式会社

プッチン史上最小！ ひとくちサイズのプッチンプリン

[ひとくちプッチンプリン6個入り]

プッチンプリンの“プルル～ン”としたなめらかな食感はそのままに、ひとくちサイズで手軽に食べられるプリンです。パッケージの下部を指でつまみ、押し出して食べられます。ご家族や友達同士で分けあってお楽しみください。

キャラメルキッチン（CARAMEL　KITCHEN）

グリコで初めてキャラメルの製造設備を併設した店舗 キャラメルキッチン（CARAMEL KITCHEN）

キャラメルキッチンは、2014年8月に北海道の新千歳空港国内線ターミナルビル2Fにオープンしました。グリコで初めてキャラメルの製造設備を併設した店舗です。独自の技術と北海道産の原料を使い、手づくりのホームメイドキャラメル等を販売し、北海道を訪れたお客様にご好評をいただいています。

ホームメイドキャラメル
<アーモンド>

スキンケアシリーズに新アイテム登場
グリコ初の洗顔石鹸

[gg エレジナ フェイシャルソープ]

社名のルーツであるグリコーゲンの研究から生まれた化粧品『gg（ジージー）』は、健康科学研究所が開発した保湿成分『EAPグリコーゲン®※』を配合し、ハリとうるおいを与えてくれるスキンケアシリーズです。ローションとクリームに加え、このたび洗顔石鹸が仲間入りしました。毛穴の汚れや古くなった皮脂を“すっきり”落としつつ、保湿成分のEAPグリコーゲンやマリンコラーゲンが“しっとり”と洗い上げる、1回で2度うれしい洗顔石鹸です。

※Enzymatically synthesized, Advanced, and Pure Glycogen
*江崎グリコの登録商標

大阪道頓堀のグリコ看板をリニューアル 6代目、2014年10月23日点灯

江崎グリコ(株)は、大阪道頓堀のグリコ看板を老朽化に伴いリニューアルいたしました。

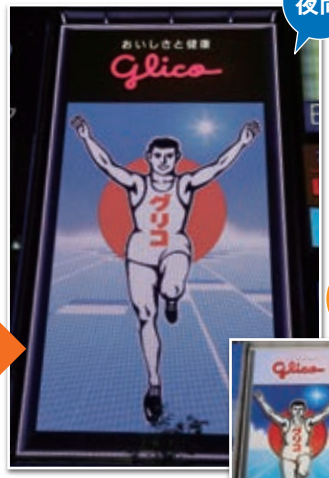
当社が道頓堀に大型看板を建造したのは1935年（昭和10年）。以降、道頓堀のシンボルとして親しまれており、1998年7月から設置していた5代目も16年が経過し老朽化が進んだため、大幅な改修工事を行うことになりました。

8月17日22時に消灯し、工事が始まりました。工事期間中は、女優の綾瀬はるかさんがプリントされたシートで覆われ、工事中でも大阪観光の記念撮影スポットとして賑わいました。そして、新しい「6代目　道頓堀グリコサイン」が完成し、10月23日に点灯式が行われました。

「6代目 道頓堀グリコサイン」は、これまでのネオン灯に代わり、LEDを採用し、多彩な映像演出によって、ご通行やご観光の皆様を楽しませることが可能となります。これまでよりも、さらに多くの世界中の方々に親しまれ、愛される日本のランドマークを目指します。

新しく生まれ変わった「6代目 道頓堀グリコサイン」にご期待ください。

〈5代目〉



LED照明でさまざまなパターンが表示できるようになった6代目。

【名　称】	グリコサイン
【大きさ】	高さ20.00m、幅10.38m
【点灯の仕組み】	LEDチップ：約14万個（143,976個）
【点灯時間】	18時点灯～24時に消灯

「マタニティ&ベビーフェスタ2014」に グリコ乳業とアイクレオが共同出展

4月5日と6日に、パシフィコ横浜で開催された「マタニティ&ベビーフェスタ2014」にグリコ乳業(株)とアイクレオ(株)が出展しました。

この催しは今年で10回目、グリコグループとして9回目の出展になります。

グリコ乳業(株)では新商品を含む「幼児のみもの」のサンプリングを、アイクレオ(株)では子育てアドバイザーを中心に、粉ミルクや毎日ビテツの「試して実感キャンペーン」を行いました。

来年も開催が予定されています。さらにグリコグループ乳幼児向け商品の認知拡大とユーザー増につながる取り組みにしていきます。

妊娠･出産･子育てに関する知識や情報を"学んで、遊んで、体験できる"国内最大級のイベントに共同出展

海外進出の歴史

いまや世界中で愛されているグリコのお菓子。
各国への第一歩には、さまざまなドラマがありました。

中国編

「プリッツ」を香港へ

戦後の本格的な海外戦略の第一歩となったのは、香港。ビスケット進物缶を輸出していたことから、1967(昭和42)年に「バタープリッツ」を香港で発売する計画が進みました。

徹底した嗜好調査とネーミング調査の結果、「百力磁」、その名も「パッレッチ」と名づけ、テストセールを行いました。その後、「百奇(パッキー)」と名づけて発売した「ポッキー」とともに、その商品名は今も変わっていません。

香港で発売された「バタープリッツ」のチラシ

香港を走った営業ワゴン車〈1971年〉

中国市場へ本格進出

上海グリコ工場

上海で発売した「菜園小餅」

戦前から進出していた中国でしたが、戦争によって撤退を余儀なくされ、日中合弁企業の一員として再び参入を果たしたのは、戦後半世紀を経た1995(平成7)年のことでした。翌96(平成8)年に現在も基幹商品の一つである「菜園小餅」を上海で発売したものの、当初は市場環境、嗜好、法律、習慣、雇用環境などあらゆる点が日本と異なり、戸惑うことばかりでした。それから何度も壁にぶつかりながら、関係者全員の熱意と努力で一つずつ困難を乗り越えてきたのです。

1999(平成11)年に独資企業(100%江崎グリコ出資企業)に移行し、グリコの主力製品「ポッキー」を発売。さらに翌年には「プリッツ」をデビューさせました。その後は着実に業容を拡大し、現在に至っています。

タイ編

40余年の実績をもつ東南アジアの拠点・タイグリコ

香港への進出に成功した後、次に目指したのは、東南アジア。選んだのは、市場性があり、政情も安定しているタイでした。それから工場用地の選定、原料調達、人員の確保、各種許認可……さまざまな課題を解決し、1970(昭和45)年、タイグリコを設立しました。同年「プリッツ」を発売し、さらに翌1971(昭和46)年にはタイの暑い気候でも溶けないチョコレートを開発し、「ポッキー」の生産が始まりました。

悲劇が襲ったのは、2010(平成22)年に創立40周年を迎えた翌年のことです。大洪水に見舞われ、工場設備は全滅。しかし士気が衰えることはありませんでした。日本から製品を送りながら復旧作業に尽力し、見事復活を遂げたのです。

▲タイグリコ オープニングセレモニー〈1971年〉

◀洪水復旧後の工場

現在はタイ国内での販売に加え、シンガポール、インドネシア、ベトナム、マレーシアなどへも輸出。東南アジアの拠点として、「おいしさ」を広げています。

会社の概要

商　　号	江崎グリコ株式会社
創立年月日	大正11年2月11日
資　本　金	7,773,681,654円
営 業 品 目	菓子･食料品の製造および売買。
従 業 員 数	4,744名（連結）
本社所在地	〒555-8502　大阪市西淀川区歌島四丁目6番5号

主な事業所

●本社
〒555-8502
大阪市西淀川区歌島四丁目6番5号
電話（06）6477-8352

●北海道･東北統括支店
〒983-0852
仙台市宮城野区榴岡四丁目2番3号
電話（022）292-1961

●関東信越統括支店
〒370-0828
群馬県高崎市宮元町212番地
電話（027）330-1914

●首都圏統括支店
〒108-0074
東京都港区高輪四丁目10番18号
電話（03）3798-0717

●中部統括支店
〒461-0022
名古屋市東区東大曽根町22番28号
電話（052）919-0714

●近畿統括支店
〒555-8502
大阪市西淀川区歌島四丁目6番5号
電話（06）6477-8470

●中国･四国統括支店
〒732-0816
広島市南区比治山本町16番35号
電話（082）250-4111

●九州統括支店
〒812-0016
福岡市博多区博多駅南一丁目10番4号
電話（092）474-0331

主な関係会社

仙台グリコ株式会社
茨城グリコ株式会社
グリコ千葉アイスクリーム株式会社
関東グリコ株式会社
三重グリコ株式会社
関西グリコ株式会社
グリコ兵庫アイスクリーム株式会社
鳥取グリコ株式会社
九州グリコ株式会社
江栄情報システム株式会社
東北フローズン株式会社
関西フローズン株式会社
グリコ乳業株式会社
グリコ栄養食品株式会社
アイクレオ株式会社

Thai Glico Co., Ltd.
Ezaki Glico USA CORP.
上海江崎格力高食品有限公司
上海江崎格力高南奉食品有限公司
GLICO-HAITAI CO., LTD
PT. Glico Indonesia
Generale Biscuit Glico France S.A.
PT. Glico-Wings

平成26年9月30日現在

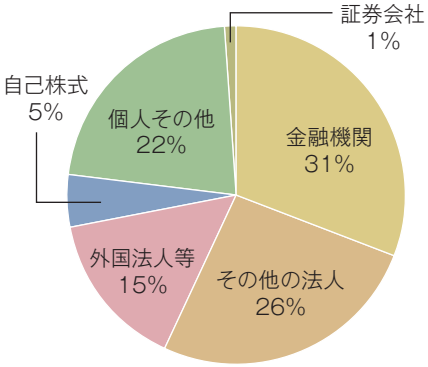
役　　員

代表取締役社長	江崎　勝久	取締役	梅崎　信彦	監査役（常勤）	芝池　正明
取締役	江崎　悦朗	取締役	益田　哲生	監査役（常勤）	吉田　敏明
取締役	安積　正裕	取締役	加藤　隆俊	監査役	倉持　治夫
取締役	栗木　隆			監査役	岩井　伸太郎
				監査役	宮本　又郎

株式の状況

会社が発行する株式の総数	470,000,000株
発行済株式総数	138,860,138株
株主数	14,075名

所有者別株式数比率

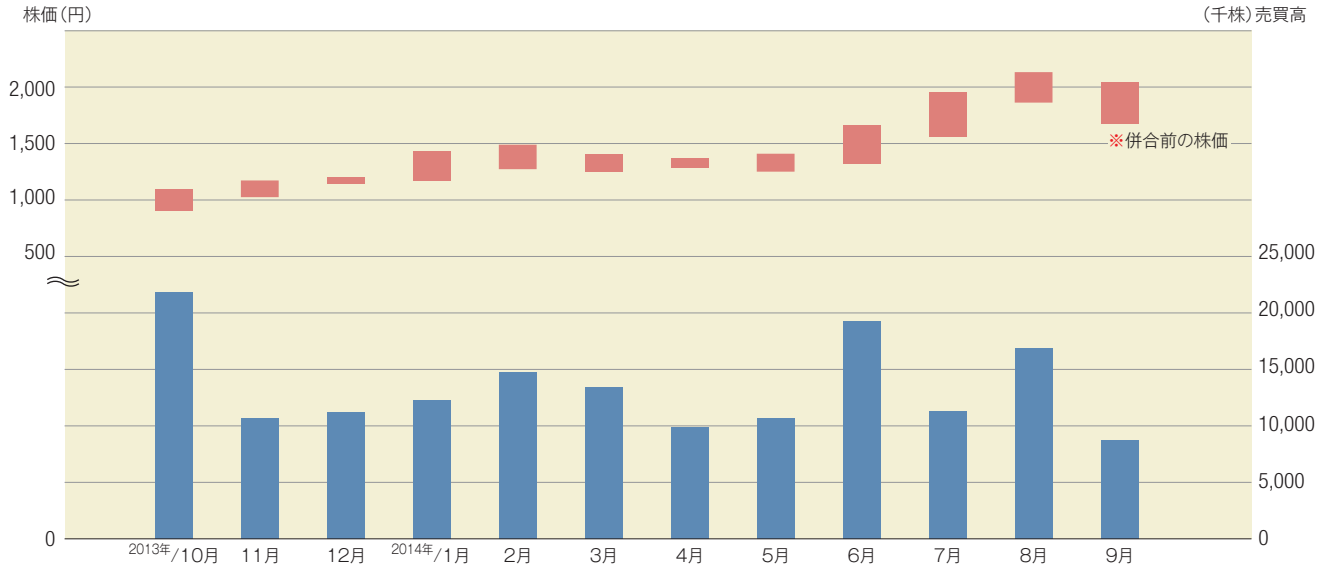


大株主　※自己株除く

氏名又は名称	持株数（千株）
掬泉商事株式会社	8,263
大同生命保険株式会社	7,000
日清食品ホールディングス株式会社	6,809
日本トラスティ･サービス信託銀行株式会社（信託口）※	6,339
佐賀県農業協同組合	5,887
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）※	5,444
大日本印刷株式会社	3,197
江崎　正道	3,000
江崎グリコ共栄会	2,973
大正製薬ホールディングス株式会社	2,020

※信託型従業員持株会分の株式を含む

株価および株式売買高の推移



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会　毎年3月31日 期末配当金　毎年3月31日 中間配当金　毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便の場合	〒168-0063　東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社　証券代行部
電話照会先	**0120-782-031**

※平成25年1月より郵便物送付先･電話照会先が変更となっております。

インターネットホームページURL	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html
公告の方法	当社のホームページに掲載する。 〈http://www.glico.co.jp〉
上場証券取引所	東京証券取引所

株主様ご優待

株主の皆様の日ごろのご支援に対する感謝の御礼と致しまして、株主優待制度を実施しております。

2014年10月1日をもって株式併合および単元株式数の変更を実施いたしました。これに伴いまして、株主優待内容を変更いたしました。株主優待制度の概要は以下の通りであります。

なお、2014年9月30日現在の株主様への優待は今まで通りであります。

●贈呈時期　12月上旬ごろ年1回

●贈呈基準　9月30日現在の株主様へ
※3月31日現在の株主様への優待はございません。

●100株～499株
1,000円相当のグリコグループ製品を年1回

●500株～999株
2,000円相当のグリコグループ製品を年1回

●1,000株以上
4,000円相当のグリコグループ製品を年1回

株券電子化後の各種お手続きについて

2009年1月5日に株券電子化となりました。名義や住所の変更などのお届出やご照会、また株券電子化後の単元未満株式の買取・買増のご請求については、いくつかご注意が必要です。

1 株式に関するお届出先およびご照会先について

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いします。

証券会社に口座を開設されていない株主様は、株主メモ（17ページ）記載の三井住友信託銀行株式会社 証券代行部の電話照会先（0120-782-031）にご連絡ください。

お届け先・ご照会先

「ほふり」をご利用の株主様	「ほふり」をご利用でない（特別口座）の株主様
株主様の口座のある証券会社	三井住友信託銀行株式会社

※「ほふり」：株式会社証券保管振替機構

2 特別口座について

株券電子化前に「ほふり」（株式会社証券保管振替機構）を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である左記の三井住友信託銀行株式会社に口座（特別口座といいます。）を開設いたしました。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、株主メモ（17ページ）記載の三井住友信託銀行株式会社 証券代行部の電話照会先（0120-782-031）にお願いいたします。

3 1,000株に満たない株式の買増・買取をご検討ください

1単元（1,000株）に満たない株式は、市場での売買ができませんが、当社で、お持ちの株式と併せて1,000株となるように株式をお売りする、もしくは1,000株未満の株式を買取らせていただくことができます。

その際のお手続きにつきましては、証券会社等に口座を開設されている株主様は、お取引の証券会社等にご連絡ください。それ以外の株主様は、株主メモ（17ページ）記載の三井住友信託銀行株式会社 証券代行部の電話照会先（0120-782-031）にご連絡ください。

江崎グリコ株式会社

http://www.glico.co.jp